

＜子ども祝福礼拝＞

5年前のちょうど今頃のことです。私は声がかすれて出にくくなり、仕事にも支障をきたすようになりました。近所の病院で診てもらおうと、声帯に大きなポリープが出来ていることがわかりました。お医者さんには手術をして切ることを勧められましたが、臆病な私は手術をしないで治療することを希望し、幸いなことに、そのような治療が出来る東京の病院に紹介状を書いてもらうことができました。私は神様に感謝し、希望を持って東京の病院へ出掛けました。声帯の治療が専門の一流のお医者さんがいる病院です。「手術をしないで治したいのでよろしくお願ひします」と私はその病院の先生に言いました。すると私の声帯を見た先生から予想外の答えが返ってきました。「私としては手術することを強くお勧めします」。私はまさか手術を勧められるとは思っていませんでした。先生は言いました。「今すぐには決心がつかないでしょうから、後でまた診察しますので、その時までには決断してください」。手術しないつもりで来たのに、手術するかどうか、その日のうちに、病院にいる間に決断しなければならなくなったのです。私は待合室で真剣に祈りました。「神様、手術をしなくて済むということでこの病院に来たのに、手術をした方がよい、とはどういうことでしょうか。どうしても手術をしなければならぬのでしょうか。それが神様の御心なのでしょう。手術をしてほんとうに声がちゃんと元通りになるのでしょうか。今すぐに決断しなければなりません。どうか神様の御心を教えてください」。その時、いつも祈る時に思い浮かべる御言葉が思い浮かびました。「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。」(ローマ8:28)

ずっと祈り続けてきた結果、このように導かれたのだから、手術を受けよう。きっと神様は治してくださる。それに、もしちゃんと治らなかったとしても、それが神様のお考えであり、自分にとって必要なことなのだ……。私はやっと決断することができました。そして2回目の診察が回ってきました。

「いちばん専門の先生がおっしゃるのですから、信頼して手術を受けたいと思います」「そうですか。わかりました。我々も全力でバックアップしますので、お任せください」

その場ですぐに手術の日程が決められました。そして一週間後に受けた手術は無事成功し、きれいに声が出るようになりました。

「すべてのことを働かせて益としてくださる」神様が私たちのことを心配してくださっている、そして私たちはその神様に祈ることができる、というのはほんとうにすばらしいことです。皆さんも何か思い悩むようなことがあった時には、いつでもどこでもどんなことでも神様に祈って神様にお任せしてください。